

平成25年8月23日招集

平成25年第9回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

平成25年第9回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 平成25年8月23日 金曜日
2. 場 所 金浦勤労青少年ホーム 娯楽室
3. 開 会 午後1時30分
4. 閉 会 午後2時48分

5. 出席委員 委員長 大久保 敬一
委員 武田 國彦
委員 佐々木 郁子
委員 鈴木 和子
教育長 渡辺 徹

6. 説明のための出席者

教育次長 武藤 一男
総務課長 三浦 純
学校教育課長 高野 浩
文化財保護課長 大坂 幸雄
スポーツ振興課長 浅利 均
フェライト子ども科学館長 佐々木 正憲
図書館長 佐藤 智秋
総務課 副主幹兼班長 加藤 十二

7. 書 記 総務課 副主幹 齊藤 麗子

8. 会議に付した議案

議案第44号 平成25年度教育費9月補正予算について
議案第45号 にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について
議案第46号 平成25年度（平成24年度事業）教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について

9. 可決した事項

議案第44号 平成25年度教育費9月補正予算について
議案第45号 にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について
議案第46号 平成25年度（平成24年度事業）教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について

10. 教育長報告

「ある島での学力向上対策の取組み」について

11. その他

なし

12. その他の確認事項

- (1) 第10回教育委員会定例会は、平成25年9月24日(火)午後1時30分に開催することにした。

13. 会議の要旨

【開会 午後1時30分】

【大久保委員長】

それでは、平成25年第9回にかほ市教育委員会を開催いたします。今日の会議の出席委員は5名であります。議事日程の第1「会議録署名委員の指名」は、佐々木委員と鈴木委員にお願いいたします。書記には事務局の齊藤副主幹を指名します。

日程の第2「教育長報告」に入ります。教育長からお願いいたします。

【教育長】

私からは報告ではないのですが、問題提起という意味で少しお話しさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。実は、8月の番組で、ある島での学力向上対策の取組みということで、夏休み中に東大生4名を招いて、中学3年生の学習指導をしたという内容の放送がありました。その番組で取り上げたのは数学の指導でした。確か、東大生が滞在したのは10日から2週間だったと思います。最初にテストをしたら、平均点が17点程度の非常に低い点数だったと思います。東大生の彼は点数を70点以上にしようという目標を設定して取り組んだそうです。当初、その中学3年生たちは基礎・基本である計算ができなかった、充分でなかったようです。それで、彼は徹底して計算の繰り返しの練習をさせたということでした。それを行うことで子どもたちはできるようになるものですから、わかる喜びを感じるようになって、家庭学習もするようになりました。そして、最後にもう一度テストを行ったところ、平均点が75点ほどになったということでした。それについては、生徒も満足感を持って学習したし、それを通して将来の夢みたいなものも持てるようになったといった感じの報道でした。我々も含めて世間の人たちがこれを観てどう感じるかということですが、ある人は、子どもたちはやらせればできるものだなと思うかも知れません。或いは、東大生を呼ぶなりして何かやらせない、なかなか学力がつかないものだと思うかも知れませんし、その島の教育委員会はよくやっているなと思うのかも知れません。私がある時一番感じたのは、この中学校の先生は一体何をやっているのだということ。ちゃんとまともな学習指導をしているのか、基礎・基本を身に付けるための繰り返しの練習もやらせなかったのか。そういう練習を通して子どもたちがわかるようになれば、わかる喜びを感じるようになるのは当然です。私は偏った見方をしたかも知れませんが、この番組は、学力が低いのは先生方のせいだと表しているのではない

かと。あの番組を観て、ある程度教育を知っている人であれば、世間の人は益々先生を信用しなくなると捉えるのではないか、先生はあてにできない、先生方を低く見るなど、まさにあの番組を通して私が感じたのは、教師の威信の失墜でありました。だから、もし、教育委員会としてそのような取り組みをしたのであれば、本当にそれでいいのか、自分たちの服務監督している学校の先生方の恥をさらしているようなものだと感じました。少なくともにかほ市では、信頼される力のある教師を育てることが優先すべきではないか、先生方を育てることも教育委員会としての大切な役割だと。もし、そのような状況を生んでしまうならば、学校教育を破綻しているのではないかと。やはり、先生を育てる、先生を変えていくということを通して子どもたちを育てる、子どもたちを変えろといったスタンスを本当に私たちは求められているのではないかと。誰かを呼んで成績を上げるのはもしかすると簡単かも知れません。これは、実は今の世の中の風潮にかなり通じるところがあるんですね、ある地域で民間から来た校長が学校の中に塾を作って子どもたちの学力を上げようとしたことがありました。それを聞いた時も同じことを感じました。我々が今本当に何が必要かという、即効的なものも必要な部分はあるのだけれど、子どもたちに力を付けるには、やはり先生たちを育て、力を付けることをやらないと将来に繋がっていかないのではないかと感じた番組でしたので、皆さん方どのように感じるのか意見がありましたらお願いをいたします。私からは以上です。

【大久保委員長】

ただいま、教育長から「ある島での学力向上対策の取り組みについて」のお話がありましたが、委員の皆さんから何か、ございませんか。

【武田委員】

もともと家庭学習の習慣がついていない子に、中学校になってから家庭学習をやれと言ったって無理な話ですよ。小学校の時にそういった習慣がついていなければ、学校で習ったことを家でもう一回ドリルをやるといった習慣がついていないわけです。学校の先生方がドリルを渡しても1割程度しか家庭学習をしないとすれば、どんどん遅れていってしまいます。ましてや、算数・数学においては、基礎が固まっていない限りは、文章や計算問題はできないわけですよ。環境の部分もあるのかも知れませんが、小学校の段階でしっかりした勉強を行う習慣がついていなければ、にかほ市でも家庭学習をしっかりやっている子とそうでない子とではだいぶ差がついてきているのが見えてきているので、その部分が大切なのだと思います。

【教育長】

家庭学習の問題は出ていました。その子はわかるようになると確かに勉強するようになったと言っておりました。学校で、家庭学習や宿題を出すわけですが、出しっ放しではうまくないと思います。家庭学習や宿題を出したならば、学校できちんと先生方がフォローしてやらないと、提出したしただけでなく、どこまでその子ができたかを見ながら、先生方が手を入れるところは入れて、定着するまで指導を継続してやらないとなかなか子どもたちは一、やはり、私たちもそうですが、子どもたちも楽な方に流れますよ。子どもたちだって家庭学習をやらない方が楽ですよ。でも、それはある程度の強制と見守りと指導とフォローが重なって家庭学習が定着していくのですから、そういうことを学校教育として行っていかなければいけないと強く感じていますし、これからの学校訪問を通して指導していかなければならないことだと感じています。

【鈴木委員】

先ほどの学力向上対策のお話は、切羽詰ってしまい、とにかく起爆剤で何とかって感じを受けました。今、にかほ市でも学校間の成績に開きがあって、長い夏休みの間に各学校でどのくらいの対策をしたのかが気になる場所ですし、心配している部分もあります。

【教育長】

前期の学校訪問で失敗したなと思うことがありました。各学校でNRTの5段階の話をしましたが、ある学校で、NRTの5段階の5が居なくて4・3・2とほとんど同じレベルの結果が出ていますと話しました。今考えれば、2が多い段階で最高学年になることが問題なので、その前に手を打っておかなければいけなかったという反省点です。子どもに力の付いている最高学年の学校は、その前の学年から手立てを取っている部分があります。そういったことを継続していかなければならないのだと、早い段階から子どもの実態を十分に把握した上で、それに対応した学習指導が必要なのだと痛感しています。

【大久保委員長】

他に委員の皆さん、ございませんか。

教育長が言っていた番組を私も観ていたのですが、番組の中でこれ本当なのかなと思ったのが、わかる喜びを感じたから意欲が云々と、東大生が来たからそうなったのでしょうか、その子たちがその後も家庭学習などを継続出来ているのかなと考えたり、東大生の行なったことを全部評価するような報道の仕方でいいのかなという疑問を持ったのも事実でした。

その他に委員の皆さん、ございませんか。

(なしの声)

それでは、日程の第3「議案第44号、平成25年度教育費9月補正予算について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【フェライト子ども科学館長】

(歳入の内容を詳細に説明)

【学校教育課長】

(歳入の内容を詳細に説明)

【総務課長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【学校教育課長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【図書館長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【フェライト子ども科学館長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【文化財保護課長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【スポーツ振興課長】

(歳出の内容を詳細に説明)

【大久保委員長】

ただいま、議案第44号について説明をいただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何か質議、ご意見等ございませんか。

【武田委員】

歳入で、理科教育設備整備費補助金がありますけど、これは物が指定されているのですか。

【学校教育課長】

違います。一般では買えないような高額な物を購入するために2分の1の補助を受けるものですが、申請した物が必ず買えるというものでもありません。

【大久保委員長】

その他に、ご質問ございませんか。

(なしの声)

議案第44号について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議案第44号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

暫時休憩いたします。(午後2時18分)

～スポーツ振興課長・文化財保護課長・フェライト子ども科学館長・図書館長退席～

再開いたします。(午後2時36分)

【大久保委員長】

それでは、日程の第4「議案第45号、にかほ市教育委員会評価委員会委員の委嘱について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【総務課長】

(内容を詳細に説明)

【大久保委員長】

ただいま、議案第45号について説明をいただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何かご意見やご質問ございませんか。

(なしの声)

議案第45号について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議案第45号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

それでは、日程の第5「議案第46号、平成25年度(平成24年度事業)教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【総務課長】

(内容を詳細に説明)

【大久保委員長】

ただいま、議案第46号について説明をいただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何かご意見ご質問ございませんか。

(なしの声)

議案第46号について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議案第46号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

以上で本日提案された案件についてはすべて終了しましたので、その他として、事務局より何かございませんか。

(なしの声)

その他に委員の皆さんから、何かございませんか。

【武田委員】

夏休み期間中、子どもたちに事故などはなかったですか。

【学校教育課長】

ありません。

【大久保委員長】

他に委員の皆さんから、何かございませんか。

(なしの声)

なければ、次回第10回教育委員会定例会ですが、市の敬老会が9月26日と27日に予定されていますので、9月24日火曜日午後1時30分から行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(一同賛成)

それでは、これを持ちまして、平成25年第9回にかほ市教育委員会を閉会します。

【閉会 午後2時48分】

署名

にかほ市教育委員会 委員長 大久保 敬一

” 委員 赤石 柳子

” 委員 鈴木 和子